

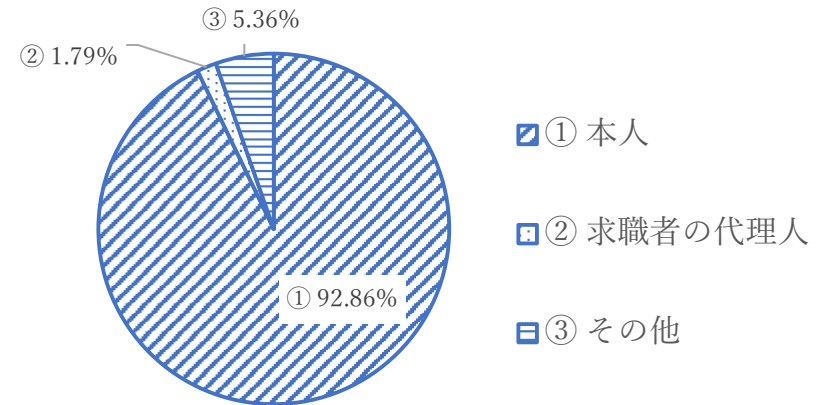
令和7年度紀宝町合同就職説明会（求職者用）アンケート集計結果

（１） 回答者と求職者はどのようなご関係ですか？

	選択	回答数	割合
①	本人	52	92.86%
②	求職者の代理人	1	1.79%
③	その他	3	5.36%

③その他は「つきそい」「引率者」

（１） 回答者と求職者の関係は？

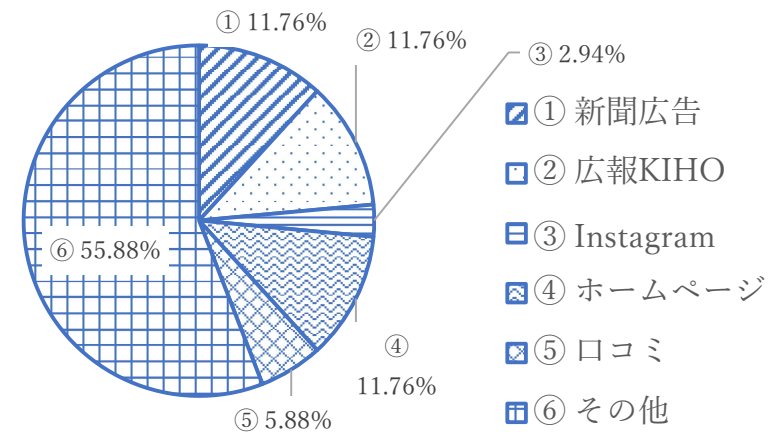


（２） この説明会をどのように知りましたか？ （複数回答可）

	選択	回答数	割合
①	新聞広告	8	11.76%
②	広報 KIHO	8	11.76%
③	Instagram	2	2.94%
④	ホームページ	8	11.76%
⑤	口コミ	4	5.88%
⑥	その他	38	55.88%

⑥その他は「紀南高校」「コンビニ、みなと市のポスター」等

（２） どの媒体この説明会を知ったか？



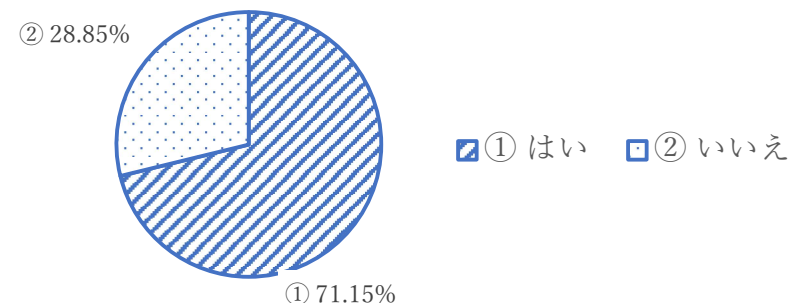
(3) 希望する会社または業種は出展していましたか？

	選択	回答数	割合
①	はい	37	71.15%
②	いいえ	15	28.85%

多様な業種が参加していることで、多くの求職者のニーズには応えられているが、一定数は「希望と完全には一致しなかった」と感じています。

ただし、質問（５）（６）で肯定的な意見が圧倒的なことから「知らなかった企業だが話を聞いて興味を持った」という潜在的マッチングの余地も大きいと考えられます。

(3) 希望する会社または業種は出展していましたか？

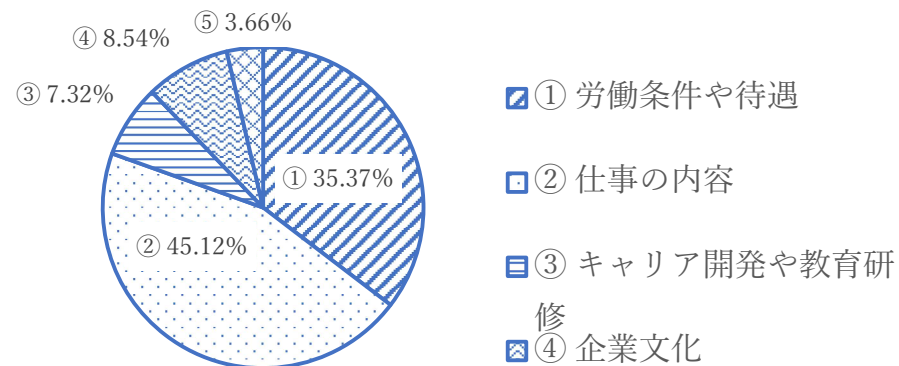


(4) 相談会でそのような内容を確認したかったですか？
(複数回答可)

	選択	回答数	割合
①	労働条件や待遇(給与・昇進・福利厚生)	29	35.37%
②	仕事の内容	37	45.12%
③	キャリア開発や教育研修	6	7.32%
④	企業文化(理念・社内コミュニケーション・ワークライフバランスなど)	7	8.54%
⑤	その他	3	3.66%

求職者は「何をする仕事なのか」を強く知りたがっています。条件面だけでなく、職場の雰囲気・考え方・働き方も判断材料として見られています

(4) 相談会で確認したかったことは？



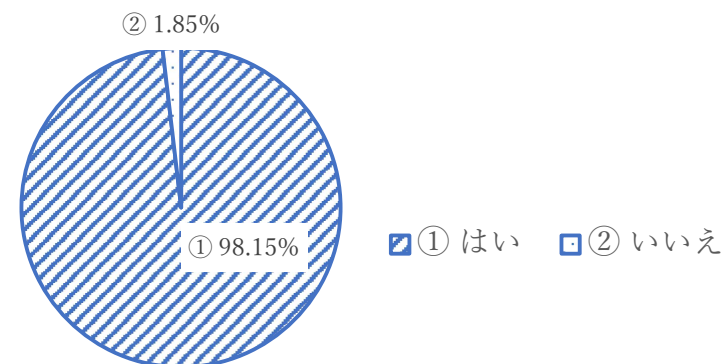
(5) 企業との面談で知りたい内容を確認できましたか？

	選択	回答数	割合
①	はい	53	98.15%
②	いいえ	1	1.85%

ほぼすべての求職者が、「企業との面談で、知りたい内容を確認できた」と回答しました。企業説明が分かりやすく、質問しやすい雰囲気があったことがうかがえます。

対話型の説明会として、求職者側の満足度は非常に高い結果です。

(5) 知りたい内容を確認できたか？

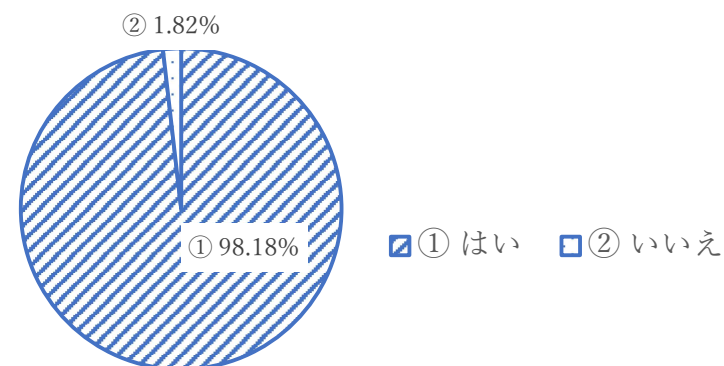


(6) 合同就職説明会の開催は今後も必要だと思いますか？

	選択	回答数	割合
①	はい	54	98.18%
②	いいえ	1	1.82%

求職者にとって、複数企業を比較し、直接話を聞ける機会は非常に価値が高い。特に地元開催の説明会は、就職活動の第一歩として重要な役割を果たしていますと認識されています。

(6) 説明会の開催は今後も必要か？



【総合分析】

今回の求職者アンケートから、以下の点が明らかになりました。

- ・来場者の多くは本人が明確な就職意識を持って参加している
- ・説明会の認知は、学校・人を介した周知が中心
- ・求職者が最も重視しているのは「仕事の内容」
- ・企業説明に対する理解度・満足度は極めて高い
- ・合同就職説明会そのものへの必要性評価も非常に高い

本説明会は、「条件提示の場」ではなく、「仕事を理解してもらう場」として、求職者にしっかり届いていることが確認できます。

【求職者の参加人数】

令和5年度 31名、令和6年度 49名、令和7年度（本年度） 66名